**Accessのフォームイベントの種類**

【Current】 - レコード移動時 - フォーカスが別のレコードに移動し，そのレコードがカレントレコードになったときか、フォームがRequeryされた場合や再表示の場合

【BeforeInsert】 - 挿入前処理 - 新規レコードに最初の文字を入力したときに発生。この時点でレコードは作成されていません

【AfterInsert】 - 挿入後処理 - 新規レコードが追加された後

【BeforeUpdate】 - 更新前処理 - 変更されたデータが更新される前

【AfterUpdate】 - 更新後処理 - 変更されたデータが更新された後

【Dirty】 - ダーティー時 - フォームまたはコンボボックスのテキスト部分が変更されたときに発生

【Undo】 - 取り消し時 - ESCキー等で、フォームを元の状態に戻す時

【Delete】 - レコード削除時 - レコードを削除する時、実際にレコードが削除される前

【BeforeDelConfirm】 - 削除前確認 - レコードを削除した後、削除確認のダイアログボックスが表示される前

【AfterDelConfirm】 - 削除後確認 - 削除を確認後、実際にレコードが削除された直後，または削除がキャンセルされた後

【Open】 - 開く時 - フォームが開いて最初のレコードが表示される前

【Load】 - 読み込み時 - フォームを開き、レコードが表示されるときに発生

【Resize】 - サイズ変更時 - フォームが開いた時とフォームのサイズが変更されたときに発生

【Unload】 - 読み込み開放時 - フォームを閉じる時、フォームが非表示になる前

【Close】 - 閉じる時 - フォームを閉じる時、フォームが非表示になる時

【Activate】 - アクティブ時 - フォームがフォーカスを受け取り、アクティブになる時

【Deactivate】 - 非アクティブ時 - フォーカスが他のウィンドウに移動する時

【GotFocus】 - フォーカス取得後 - フォームがフォーカスを受け取った時

【LostFocus】 - フォーカス喪失後 - フォームがフォーカスを失った時

【Click】 - クリック時 - マウスの左ボタンをクリックしたとき

【Dblclick】 - ダブルクリック時 - マウスの左ボタンをダブルクリックしたとき

【MouseDown】 - マウスボタンクリック時 - マウスボタンを押したとき

【MouseMove】 - マウスボタン移動時 - マウスを動かしたとき

【MouseUp】 - マウスボタン開放時 - 押していたマウスボタンを離したとき

【MouseWheel】 - マウスホイール使用時 - フォーム ビュー、データシート ビュー、ピボットグラフ ビュー、またはピボットテーブル ビューでマウス ホイールが使用されるときに発生

【KeyDown】 - キークリック時 - フォームにフォーカスがある状態でキーを押したとき

【KeyUp】 - キー開放時 - フォームにフォーカスがある状態でキーを離したとき

【KeyPress】 - キー入力時 - フォームやコントロールにフォーカスがある状態で、ANSI 文字コードに対応するキーまたはキーの組み合わせを押して離したとき

【Error】 - エラー時 - フォームにフォーカスが当たっているときに Access で実行時エラーが生じると発生

【Filter】 - フィルタ設定時 - フィルタを設定した時

【ApplyFilter】 - フィルタ実行時 - フィルタを設定しフォームフィルタウィンドウを閉じたとき

【Timer】 - タイマー時 - フォームの "TimerInterval/タイマ間隔" プロパティの設定値に基づき、一定の時間間隔で発生

【BeforeScreenTip】 - ヒント表示前 - ピボットグラフ ビューまたはピボットテーブル ビューの要素のポップヒントが表示される前

【CommandEnabled】 - コマンド有効時 - 指定された Office Web コンポーネントが、特定のコマンドを有効にするかどうかを決定するときに発生

【CommandChecked】 - コマンドチェック時 - 指定された Office Web コンポーネントが、特定のコマンドにチェック マークを設定するかどうかを決定するとき

【CommandBeforeExecute】 - コマンド実行時前 - 指定されたコマンドが実行される前

【CommandExecute】 - コマンド実行時 - 指定されたコマンドが実行される後

【DataChange】 - データ変更時 - 指定されたピボットテーブル ビューで特定のプロパティが変更されるとき、または特定のメソッドが実行されるとき

【DataSetChange】 - データセット変更時 - 指定されたピボットテーブル ビューがデータに連結されていてデータ セットが変化するとき (たとえば、フィルタ操作が行われるとき) に発生。また、データ ソースから初期データが利用できるときにも発生

【PivotTableChange】 - ピボットテーブルの変更時 - 指定されたピボットテーブル ビューのフィールド、フィールド セット、合計が追加または削除されると発生

【SelectionChange】 - 選択対象変更時 - ピボットグラフ ビューやピボットテーブル ビューでユーザーが選択対象を変更するたびに発生

【ViewChange】- ビュー変更時 - 指定されたピボットグラフ ビューまたはピボットテーブル ビューが更新されるとき

【OnConnect】 - 接続時 - 指定されたピボットテーブル ビューがデータ ソースに接続するときに発生

【OnDisconnect】 - 切断時 - 指定されたピボットテーブル ビューがデータ ソースから切断されるとき

【BeforeQuery】 - クエリ実行前 - 指定されたピボットテーブル ビューがそのデータ ソースに対してクエリを実行するとき

【Query】 - クエリ実行時 - 指定されたピボットテーブル ビューでクエリが必要になると発生。クエリはすぐには発生せず、新しいデータが表示されるまで発生しない場合がある

【AfterLayout】 - レイアウト後 - 指定されたピボットグラフ ビューのすべてのグラフのレイアウトの終了後、描画前

【BeforeRender】 - 描画開始前 - 指定されたピボットグラフ ビューのオブジェクトが描画される前

【AfterRender】 - 描画開始後 - 引数chartObjectで指定されるオブジェクトが描画された後

【AfterFinalRender】 - 最終描画終了後 - 指定されたピボットグラフ ビューのすべての要素の描画が終了した後

**■Accessイベントが発生する順番**　Open → Load → Resize → Activate → Current → Unload → Deactivate → Close